Exhibition お宝展示

JIPPOTEI

手鑑萬代帖
（県指定文化財）

大杓子
（伊藤博文・井上馨寄書）

久坂玄瑞常用の湯呑み茶碗

F 十朋亭維新館

10.1（月）～11.26（金）
9:00～17:00
休館日／毎週火曜日
（祝日の場合は祝日でない翌日）
本館展示室のみ有料
（大人200円、小人100円）

手鑑萬代帖は、天皇や公卿、僧侶、有名武将の名筆と言われる書簡など６３点を収集し、蛇腹状の台紙に貼り付けた名筆コレクションです。もともとは長府毛利家の所有品であったものを、萬代家七代当主利七氏が入手したと考えられています。この資料の特徴は、武家文書が多いこと、そして中国地方に関係する文書が、完全な形で多く収録されている点にあります。資料の中には、武田信玄や、徳川家康の書のほか、2020年の大河ドラマの主人公・明智光秀の書状も含まれています。蛇腹状の台紙に貼り付けられているため、一度にすべての文書を見ることが出来ませんが、展示期間中は週替りで展示替えを行います。また、本館ガイダンスゾーンに設置してある手鑑萬代帖デジタルブックでは、画面上でデジタル化されたすべての書状を、解説とともに見ていただくことができます。

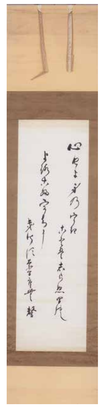
SAIKOUTEI

企画展
「聞多・俊輔の友情物語」

H 山口市菜香亭

9.1（土）～11.30（金）9:00～17:00
休館日／毎週火曜日

菜香亭ゆかりの井上聞多（馨）、伊藤俊輔（博文）。江戸で出会った二人は洋学を媒介に急速に親しくなり、亡くなるまで50年にわたり友情をはぐくみました。生涯にわたる友情逸話をパネルで紹介します。



TOSHOKAN

幕末諷刺木版摺「粟の煮る間に」

I 山口県立山口図書館

9.29（土）～10.30（火）9:00～19:00（土日祝は17:00まで）　休館日／毎週月曜日、10.31（水）

幕末期に刷られた瓦版の一つで、粟を煮ているわずかな間に居眠りをした大阪の「松岳山人」が見た夢を描いた風刺画です。この瓦版自体には印刷年は書かれていませんが、「去年の冬ホンえらい目に」「寄せくる敵を口先で追ちらしては」という、外国人を追いかける「ふく」（長州藩）、中央の大菊（朝廷）、葵の紋をつけた男（幕府）が小菊を振りかざしている絵などが描かれていることから、元治元年（1864年）の第一次長州征討を始めとして、大政奉還が間近に迫る混乱の世相を諷刺したものと考えられています。

REKISHI MINZOKU

初公開
覚［風説］という書状

K 山口市歴史民俗資料館

8.10（金）～10.14（日）9:00～17:00
（入館は16:30まで）
休館日／毎週月曜日（ただし月曜祝日の場合は翌日）

8月10日（金）から10月14日（日）まで開催する企画展「長州藩のイメージ戦略―風説・人びと・歴史像―」において展示します。慶応4年（1868）の鳥羽・伏見の戦いの直後に書かれたものと推測される書状です。書いた人はだれか未詳ですが、当時の風説が書かれている興味深いお宝です。

◆企画展
「長州藩のイメージ戦略
―風説・人びと・歴史像―」

幕末にかかれた古文書、錦絵、瓦版などを展示し、幕末の情報や長州藩のイメージについて紹介します。

法衣（弁護士）

裁縫雛形

初公開
法衣（弁護士）

10年以上振りの公開
裁縫雛形

10.19（金）～12.16（日）9:00～17:00
（入館は16:30まで）
休館日／毎週月曜日（ただし月曜祝日の場合は翌日）

明治から大正にかけての弁護士の法服です。このタイプの法服は明治26年から昭和24年まで実際に用いられていました。奈良時代の官服を意識したデザインとなっています。当館所蔵の裁縫雛形は、現在の中村女子高等学校の前身にあたる私立中村裁縫女学校の学生が制作したものです。明治末から大正にかけてのもので、当時の山口の裁縫教育について考える上で貴重な資料です。

◆企画展
「よそおいの明治維新
―学都山口における女子教育と裁縫―」

MONJOKAN

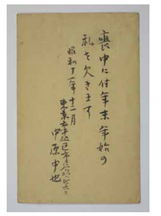
資料小展示
「明治期華族の日常」

G 山口県文書館

9.29（土）～10.30（火）
9:00～17:00
休館日／毎週月・祝日・月末整理日

「明治」の世を迎え、江戸時代の大名は「華族」となりました。時代の変化に伴って、彼らもこれまでとは違った生活を送ります。今回の展示では、文書館所蔵の毛利家文庫の中からこれまであまり知られてなかった明治期の華族の日常を紹介します。

NAKAHARA CHUYA KINENKAN



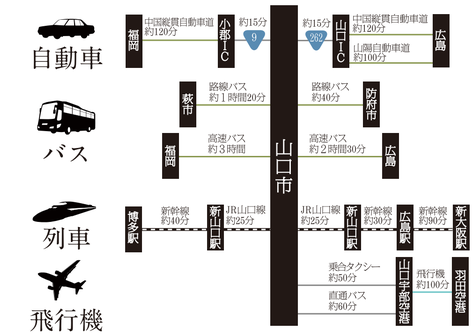
新発見・初公開
中垣竹之助宛 中原中也葉書（昭和11年12月）

J 中原中也記念館

10.2（火）～31（水）9:00～18:00
休館日／10.9（火）、15（月）、29（月）、30（火）

昭和11年11月10日、中原中也は愛児・文也を2歳で亡くします。その約１ヶ月後に書かれた喪中葉書がこのほど発見され、中原中也記念館に収蔵されました。同時期の作品「夏の夜の博覧会はかなしからずや」「冬の長門峡」などと同じ毛筆で墨書されたこの葉書は、文也没後、悲しみの淵に沈む当時の中也の動向を知る上で、大変貴重な資料です。今回の山口お宝展にて初公開となります。

Access アクセス



タクシー

大隅（おおすみ）タクシー	TEL 083-922-0860
いさむや第一交通	TEL 083-922-1368
中司タクシー	TEL 083-922-0812
日本交通（株）	TEL 083-922-1881
湯田都タクシー	TEL 083-922-0232
山野タクシー・山口交通	TEL 0120-501-940
フラワータクシー	TEL 083-928-2878

主催　山口商工会議所　明治維新150年記念事業実行委員会　後援　山口市
問い合わせ　山口商工会議所　TEL 083-925-2300　http://otakaraten.com/

The Treasure of Exhibition YAMAGUCHI Times

1868 七 2018

Feature 特集 明治維新150年記念シンポジウム

明治維新150年を記念し、
徳川家・島津家も交えた
シンポジウムを開催致します。

L 山口県教育会館　10.6（土）14:00～17:00

明治維新150年を記念し、シンポジウムを開催。徳川家、島津家（薩摩藩）、毛利家（長州藩）にご参加いただき、薩長同盟記念150年記念シンポジウムに続き、明治維新について、毛利家・島津家の各藩のお考えをお話しいただきたいと考えています。また、徳川家にもご参加いただき、毛利家、島津家の各御当家の繋がりなどをお話し頂きます。歴史の転換点において大きな役割を果たした三家のお話を伺うことで、正しい歴史の真実を後世に伝え、次の５０年に向けた新たなメッセージを明治維新源地山口から発信していきます。

◎基調講演
「明治維新と近代国家の成立」　三宅 紹宣 氏

◎パネルディスカッション
「激動の幕末・維新 ～幕府と薩長両藩との葛藤と苦悩～」

専門家

Taro Ichisaka
萩博物館 特別学芸員
一坂 太郎氏

Yoshimasa Koyama
毛利博物館 顧問
小山 良昌氏

コーディネーター

Tsugunobu Miyake
広島大学 名誉教授
三宅 紹宣氏

主催・問合せ
山口商工会議所 明治維新150年記念事業実行委員会
〒753-0086 山口市中市町1－10
共催：山口市

Archive ガイドペーパー

2018 10月／七月
【特集】明治維新150年記念シンポジウム
明治維新150年のガイドペーパーは、山口お宝展会場にて配布中。
山口お宝展 検索 http://otakaraten.com/

2017 10月／六月
【特集】国宝瑠璃光寺五重塔 内陣公開

2017 2月／五月
【特集】日産コンツェルンを築いた山口人鮎川義介

2016 2月／四月
【特集】第二次幕長戦争とは

2015 10月／参月
【特集】歴史の大きな転換点 薩長同盟
城郭都市山口の護り

2015 2月／弐月
【特集】山口新御屋形（山口城）の建物は、江戸桜田邸の用材を転用

2014 12月／壱月
【特集】1864（元治元）年10月、山口新御屋形 竣工
山口新御屋形の実像は、最新鋭の「西洋式城郭」

2014 2月／弓月
【特集】山口出身の志士山口ゆかりの志士たち

History 歴史年表

ジャスト150年前

1868 明治元年
9月 明治に改元。一世一元の制を定める。
4月 江戸開城。
3月 五箇条の御誓文。
1月 鳥羽・伏見戦争。

1867 慶応3年
12月 討幕出兵軍、進撃開始。
11月 王政復古大号令。
10月 長州藩父子の罪を許し、討幕の密勅を下す。
8月 大政奉還。
6月 四侯会議。
4月 高杉晋作死去。
1月 「えええじゃないか」起る。

1866 慶応2年
12月 石州口で幕府方の兵団藩を破る敗走。
11月 長州軍、小倉城を攻略、城下焼き放火。
9月 芸州宮島の大願寺に、長州藩の牙城「砦」を築。
8月 広島藩士、幕府藩海舟らと休戦協定を結ぶ。
7月 第二次征長の役「四境戦争」はじまる。
6月 山口新御屋形（山口城）の第一次修築がなり、敬親、初入城。
5月 山口新御屋形（山口城）の破損所修築（慶応の修築）と山口諸口の関門再建を令す。
4月 敬親、第二次征長令。
4月 敬親対幕府戦の面罪を定め軍令状を発す。
1月 「薩長同盟」なる。

1865 慶応元年
11月 幕府長州再征を令す。
11月 朝廷、幕府の長州再征を許す。
9月 幕府彦根藩以下31藩に出兵を命ず。
6月 対幕府応戦のため民制改革。
閏5月 保守派（谷潤派）の藩権掌握。
5月 文武興隆、兵制改革を令す。
5月 「奇兵隊」の藩権掌握。
4月 幕府長州再征を令す。

1864 元治元年
12月 山口新御屋形（山口城）および諸門を破却。
12月 高杉晋作 功山寺にて決起。
11月 征長軍撤兵。三卿（三家）、三家老（三家老）、三家老（三家老）、三家老（三家老